

2017 - 18年度 RI テーマ



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary International
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

変革の時代、創造のとき。
新たな一歩で感動を！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：大松 桂右
●幹 事：高岡 正和
●会報委員長：安田 憲司

今週のプログラム

第2150回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介 にしだ はるか 西田 遥様
- ④ 社会奉仕活動 協力金 贈呈
- ⑤ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑥ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑦ 第2回クラブフォーラム
会員組織委員会部門
中澤 剛会員組織委員長
- ⑧ 閉会 点鐘

* 例会後：第11回IMRD実行委員会

来週の予定

第2151回例会 9月29日(金)

- ☆卓話「子どもの居場所づくり」
NPO 法人 寺内町久宝寺
久宝寺寺内町まちづくり推進協議会
広報 かさ ひさえ 笠 久恵氏
- ☆皆出席祝 13年 山田 哲男会員
- * 例会前：第12回IMRD実行委員会
- ★例会後：アールブリュット展覧会へ
(* 赤のクラブブルゾン着用)

前週の例会記録

2017年9月8日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備 考
第2149回	27名	15名	68.2%	出席義務免除 6名(出1)
第2147回	27名	17名	73.9%	補 填 0名

ニコニコ箱

- 桑田会員、本日の卓話よろしくお願ひ致します。
大阪西RCの奥田様、ご訪問ありがとうございます。
大松 桂右会員
- 本日の卓話、お聞きづらひと思ひますが、よろしくお願ひ致します。
大阪西RCの奥田様ようこそご訪問ありがとうございます。
桑田 タア子会員
- 桑田さん、卓話楽しみです。 鈴木 洋会員
- 桑田さん、卓話楽しみにしています。
大橋 秀造会員
- 桑田さんの美しい大阪弁でのお話しを楽しみにしています。
品川 芳洋会員
- 桑田さん、卓話楽しみです。
次回例会(9/22)欠席します。 奥田 長二会員
- 大阪西RCの奥田さん、ご訪問ありがとうございます。
桑田会員、本日の卓話よろしく。石川 義一会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 八尾光町駅前ビル内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●今回合計 9,000 円

●累計 273,000 円

会長の時間

当クラブの45周年事業にて行うカローリング大会に協力頂く、各種団体による研修会や大会が開催されることになりました。奉仕事業を行うにあたり、大変参考になりますので、各会員におかれましては、ご参加の程よろしくお願い致します。

○スポーツ推進委員会によるカローリングの研修会

9月30日(土)

19:00~

八尾市総合体育館「ウイング」にて

八尾市青山町3-5-24(駐車場あり)

○NPO 法人自立センターやお主催の

カローリング大会

11月25日(土)

9:30~15:30

八尾市立障害者総合福祉センター「きずな」にて

八尾市南本町8-4-5

幹事報告

①次週、9/15(金)は定款による休会となっておりますのでお間違えのないようお願い致します。

卓話

「大阪弁も『世代交代』
変わりゆく大阪言葉」
桑田 タア子会員



半世紀以上前、大阪市内の会社に就職が決まり、

社会人一年生の私が一番困ったのは言葉使いでした。早口で、次々と繰り出される大阪弁、なにを言われているのか意味が解らず、田舎訛りで聞き返すのも恥ずかしく悩んだものです。

例えば「ほっといて」と言われて「ほっておく」のか「捨てる」のか? 「なおしといて」とは、「片付ける」「修理する」のか理解に苦しみました。

大阪弁に慣れない私はなるべく、目立たないよう話かけられないようみんなと距離を置いていました。

休日の唯一の楽しみは、映画を見に行くことでした。幸い姉の仕事関係で、映画館には自由に出入りさせて頂けたので松竹、大映、東映、東宝、日活映画と休日ごとに映画鑑賞で暇を潰していました。

特に松竹映画は大作物が多く、登場人物の優しい言葉遣い、上品な口調の東京言葉に心安らぐひと時でした。当時ラジオで人気を博していた(エンタツ・アチャコ)のユーモラスなコメディタッチの映画や、演劇など、軽快で軽妙な出し物は主に関西弁が使われていた様に思います。

一寸怖い大坂弁で声掛けられると走って逃げた記憶があります。

大阪弁(河内弁、泉州弁)はコテコテのえげつない粗野で野暮の代名詞のように言われますが、大阪は商人の街、独特のやんわりした挨拶言葉で「まいど、おおきに」は何時でも、何処でも、誰にでも使える便利な大阪人独特の挨拶言葉です。大阪人は話し言葉を一言で器用に使い分けて話が通じます。

例えば「ややこしい」は「込み入った」「難しい」「ハッキリしない」「怪しい」等の多様な意味を持っており、これ等の言葉を苦労もなく使い分けています。ややこしい言葉に「けったいな」は「わけがわからない」「妙である」「不思議」「なんか変」の意味に使われ「おかしい」といった意味にも使い分けられています。

「しんどい」も「ややこしい」言葉です。「えら

い」「しんど」など、例えば「〇〇さんとこややこしなっとるみたいやで」「〇〇さん最近けったいやで」

「どうもしんどいようや、えらいんかもしれんなあ」など、聞きなれた言葉ですが意味合いもほぼ同じです。

ややこしい大阪弁に悩まされてきた私ですが、今では大阪のオバちゃんにすっかり慣れ、カバンの中にはオバちゃん定番のアメちゃんが入っています。言葉の後に「ちゃん」「さん」などつけるのは大阪ならではないでしょうか。

単語の前に「お」を付け言葉の最後に「さん」を付けて「お豆さん」「お芋さん」のように商売の街、大阪では客を喜ばせる為の手段として「お」を付ける事で言葉に丸みが出て、話も弾みます。言葉の前に「お」を付けるのは何時頃から諸説ありますが、京の公家言葉が大阪弁の原点のひとつといえるのは確かなようです。口の悪い若者が「おひや」「おいなりさん」頂戴と優しい公家言葉も何の違和感もなく当たり前のように使っています。

「しんど」「うちら」「めっちゃ」「なんでやねん」など関西のお笑い芸人のテレビ進出で喋るトークが面白く大阪弁の人気の評されて、若年層を中心に大阪に対する言葉の偏見が薄らいで来ています。

今や全国番組に進出し軽妙な大阪弁で番組を盛り上げています。「なんでやねん」はテレビ番組の共通語となっています。「なんでやねん」は「なんで」よりも親しみやすくいつの間にか首都圏の中高生に受け入れられて、お笑いブームの昨今、大阪弁は益々浸透の度合いを深めており「ボケ」と「ツッコミ」の掛け合いは大阪人は当たり前で「アホ」と言われても「馬鹿」ではなくこのツッコミのタイミング「なんでやねん」が心地良く若年層に受け入れられ、新しい言葉が生み出され大阪弁も今や大衆の若者に認知されて世代交代が見られます。

「なんでやねん」「めっちゃ」など東京に進出し日本語化する一方で本来の大阪言葉が消えていく傾向にあります。

消えつつある大阪弁

「さかい」「あんじょう」「でこちん」「てんご」「ごんた」「こうと」「ええし」「おちん」「ちょきし」「はんつ」「よさり」「おます」

このような言葉はあまり使われなくなった言葉ですが味のある懐かしい言葉です。

可愛い大阪弁

「めっちゃ好きやねえん」「ええそんなンあかん」「なんでなん」「なんなん」「あかんでえ」「そうなんやあ」「かまへんでえ」

面白い大阪弁

これ行きしに買うてきてん。

〇〇せえへんかったらべべになるでえ。

最近、面白い言い方で言葉の後に知らんけどな を付ける新しい言葉も生まれ大阪言葉も変化しているようです。

以上

「ほんな！！ぼちぼちいこか大阪弁」参照



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB